

## 厚生・産業常任委員会

- ◎ 開催日時 令和元年6月26日(水) 9時59分～14時24分
- ◎ 開催場所 第四委員会室
- ◎ 説明員 健康医療福祉部長、病院事業庁長および関係職員
- ◎ 議事の概要

### 【健康医療福祉部所管分】

#### 1 付託案件

- (1) 議第134号 令和元年度滋賀県一般会計補正予算(第1号)のうち健康医療福祉部所管部分について

[結果] 賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決した。

#### 2 所管事項調査

- (1) 報第4号 平成30年度滋賀県繰越明許費繰越計算書のうち健康医療福祉部所管部分について

委員からは、大津市大萱の交通事故に関する保育所職員の心のケアを目的とした臨床心理士の派遣費用を、保育士・保健所支援センター運営事業費で計上することについて、当事業は本来保育士の離職防止を目的としているため、今後同様のケースが発生し、臨床心理士の派遣が必要になった場合の対応方法については、議論が必要であるなどの意見が出された。

- (2) 公益法人等の経営状況説明書についておよび出資法人経営評価の結果について  
(公益財団法人 糸賀一雄記念財団)

委員からは、糸賀一雄記念賞の受賞者はすばらしい取り組みをされているが、表彰式の参加者が少ないため、式の模様のデジタル配信などを行い、より多くの人々が共有できればよいのではないかなどの意見が出された。

- (3) 公益法人等の経営状況説明書についておよび出資法人経営評価の結果について  
(一般財団法人 滋賀県動物保護管理協会)

- (4) 公益法人等の経営状況説明書についておよび出資法人経営評価の結果について  
(公益財団法人 滋賀県生活衛生営業指導センター)

- (5) 滋賀県済生会看護専門学校(2年課程)のあり方の検討状況について

委員からは、まず県内の准看護師の不足状況を把握し、准看護師制度のあり方や准看護師の確保方法などの全体的な計画を示す必要があるなどの意見が出された。

- (6) 平成30年度平均寿命・健康寿命要因分析(第2弾)および「健康しが」県民意識調査結果について

委員からは、要因分析について、心理的なアンケート結果の統計だけでなく、具体的に健康をつかめる医学的な数値の統計があれば、日本中の健康にも貢献できるし、県民にも自信を持ってもらえるのではないかなどの意見が出された。

- (7) 平成30年度滋賀県における児童虐待相談件数等の状況について

委員からは、相談の新規・継続別では継続件数が多いが、出来るだけ長引かずに解

決できるように、市町の相談窓口にもどのようにフォローできるかを考えて対応していただきたい、県内の病院において、障害児のレスパイト入院（一時的に在宅介護が困難となる場合の期間を設けた入院）の受け入れが難しいと聞いているが、対応できるような施策を検討してもらいたいなどの意見が出された。

### 3 一般所管事項調査

#### 4 意見書（案）

- (1) 「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書（案）」について、厚生・産業常任委員会として提出することは見送られ、各会派で判断することとされた。
- (2) 「国保料（税）の負担軽減を図るため、1兆円規模の公費を投入することを求める意見書（案）」について、厚生・産業常任委員会として提出することは見送られ、各会派で判断することとされた。
- (3) 「児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書（案）」について、厚生・産業常任委員会として提出することと決定された。

#### 【病院事業庁所管分】

### 5 所管事項調査

- (1) 平成30年度病院事業の決算概要について
- (2) 労働基準監督署の是正勧告への対応等について  
委員からは、勧告に対しての対応を行うだけでなく、病院事業庁全体で、病院としての働き方をどのように改善できるか、検討すべきであるなどの意見が出された。

### 6 一般所管事項調査



#### 委員会で配付された資料

- 1 令和元年度6月補正予算 主な事業概要（健康医療福祉部）
- 2 平成30年度 健康医療福祉部繰越明許費繰越計算書一覧
- 3 滋賀県済生会看護専門学校（2年課程）のあり方の検討状況について
- 4 平成30年度平均寿命・健康寿命要因分析（第2弾）および「健康しが」県民意識調査結果について
- 5 平成30年度滋賀県における児童虐待相談件数等の状況について（概要）
- 6 平成30年度病院事業会計決算概要
- 7 労働基準監督署の是正勧告への対応等について

8 出資法人経営評価の結果について